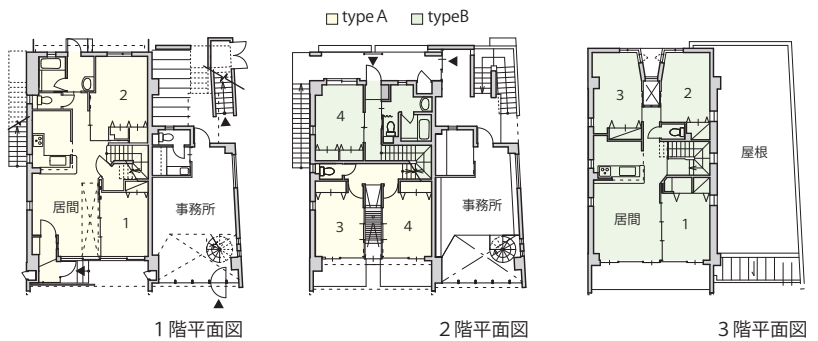
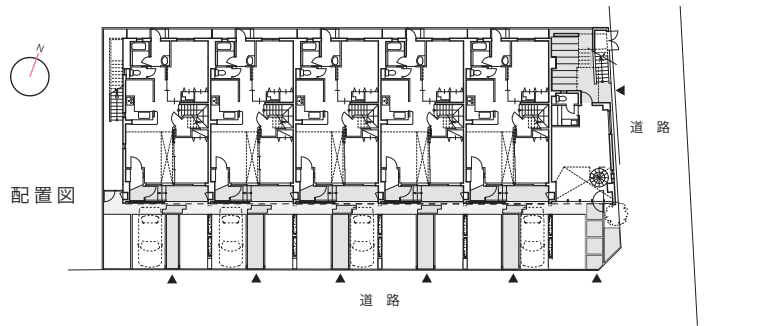




所在地	広島市佐伯区三筋
主要用途	集合住宅+ 事務所
構造	鉄筋コンクリート造
階数	3階建
住戸	メゾネット形式 10戸
敷地面積	681.00 m ²
建築面積	441.77 m ²
延床面積	1033.86 m ²
住戸床面積	
Aタイプ住戸	98.64 m ²
Bタイプ住戸	93.94 m ²

敷地周辺は 35 年前に宅地整備され戸建の賃貸住宅群が建ち並んでいた。いずれも建替えの時期を迎え、集合住宅が混在し始めてきたエリアである。計画にあたって、戸建てのような感覚を持ち、街と住戸が良好な関係になれるような集合住宅にしたいと考えた。

YMタウンハウスは、メゾネット形式の 10 戸の住戸に、事務所を併設した3階建の集合住宅である。住戸は2タイプで、1階と2階の半分を占有するAタイプ (98 m²) と、2階の半分と3階を占有するBタイプ (93 m²) で構成している。Aタイプは前面道路から各住戸に直接アプローチし、BタイプはBタイプ専用の2階エントランスからアプローチする。エントランスを共有する住戸を減らすことで、地域密着性の希薄さを回避するよう試みた。また、このアプローチ方法は1階と3階を共用廊下で塞ぐことがないので、プライバシーを確保しながら充分な通風や採光をとることができた。住戸計画では、居間と各個室の関係を重視した。廊下を介さず引込み戸で繋いだり、吹抜けを介して上下階を繋ぐなど、どこにいても気配が感じられるような住まいになるよう心掛けた。



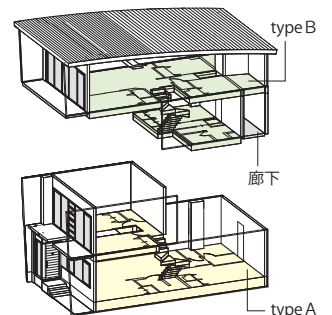
Aタイプ1階
引込み戸や吹抜けを用いた一体感のある空間



Aタイプ2階
グレーチングのある吹抜け



事務所夜景



アイソメ図